

# パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議： 成果と今後の展望

国連経済社会局  
エネルギー・気候変動チームリーダー  
高田 実



DEPARTMENT OF  
**ECONOMIC AND  
SOCIAL AFFAIRS**



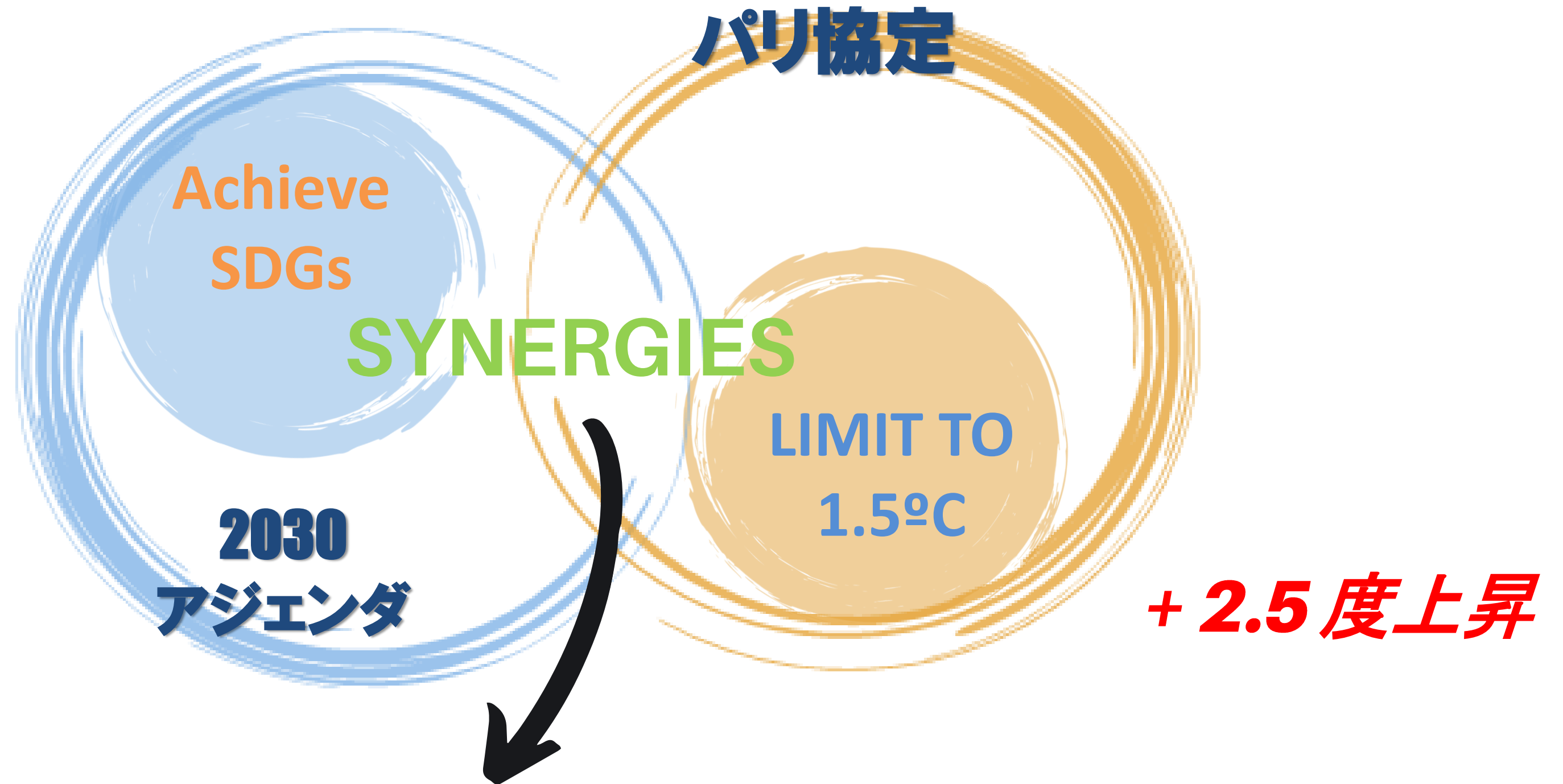
“**Climate action** is the 21st century’s  
greatest opportunity to drive forward  
**all the Sustainable Development Goals**.”

*ANTÓNIO GUTERRES, United Nations Secretary-General, 06 February 2023*



# パリ協定とSDGsは目標達成の軌道に乗れていない

**SDGs の危機**



目標の同時達成ために相乗効果の強化

# 第3回パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議

20-21 JULY 2022 | UNU, TOKYO, JAPAN

CO-CONVENED BY



**United Nations**

Department of  
Economic and  
Social Affairs



**United Nations**  
Climate Change

HOSTED BY



**環境省**

Ministry of the Environment

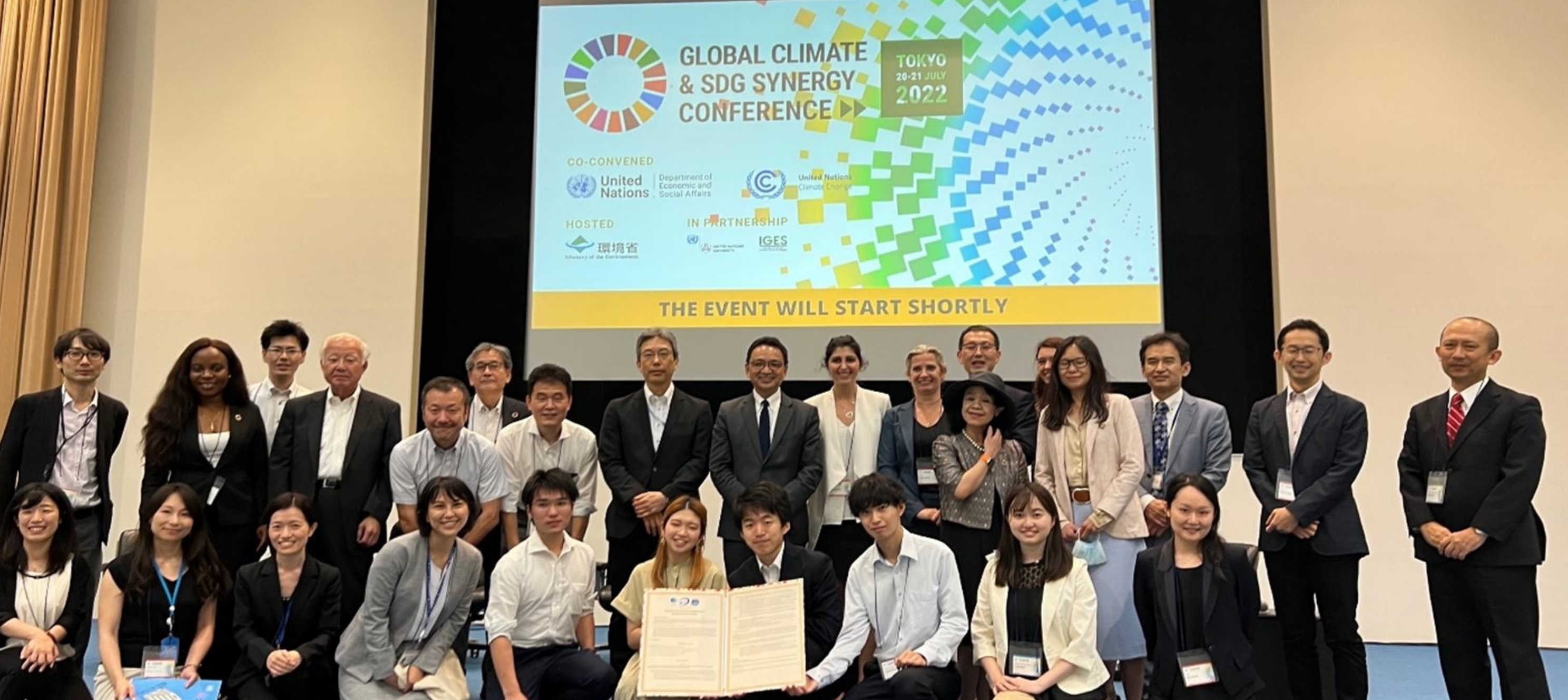
IN PARTNERSHIP WITH



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

**IGES**  
Institute for Global  
Environmental Strategies





# 会合の成果と方向性

- 01 相乗効果のある行動の根拠となる知見を強化
- 02 あらゆるレベルで対話の推進
- 03 公正な移行と誰一人取り残さないことを中核に据え、政策と実施両面で統合的なアプローチ（例えば地域循環共生圏等）を推進
- 04 パリ協定の国が決定する貢献（NDCs）、SDGs自主国家レビュー（VNRs）、国家生物多様性行動計画等の連携・統合戦略強化
- 05 あらゆるステークホルダーの協力と相乗効果行動の加速
- 06 相乗効果行動の主流化と将来の地球規模アジェンダへの貢献



# 今後の展望

- 01 パリ協定・SDGsシナジー国際会議の毎年の開催
- 02 地域気候ウィークを通しての対話の強化
- 03 相乗効果に関する知見と実施経験をまとめる専門家による国連報告書の作成
- 04 相乗効果を加速させるための各国および関連するあらゆるステークホルダーを含むグローバルなパートナーシップの構築
- 05 政府間プロセスによる相乗効果行動の主流化と強化：国連SDGsサミット、UNFCCC COP、CBD COPや、G7やG20を含む主要な政府間プロセスとの連携とサポート

